

金融で未来を拓く

F P G Financial
Partners
Group

2025年9月期 第2四半期 連結決算説明資料 (2024年10月～2025年3月)



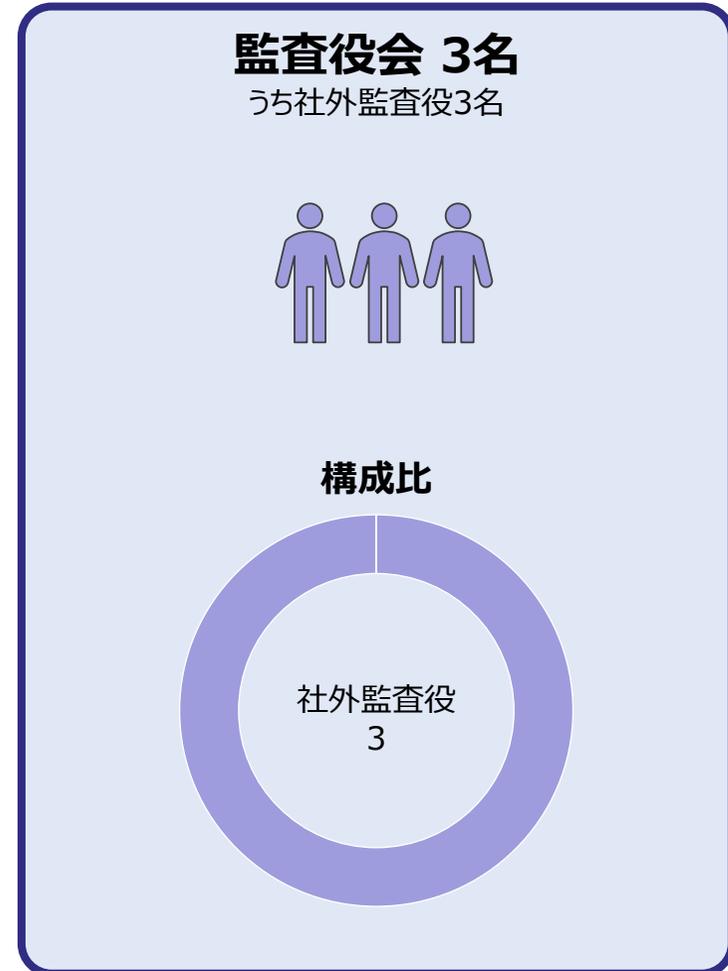
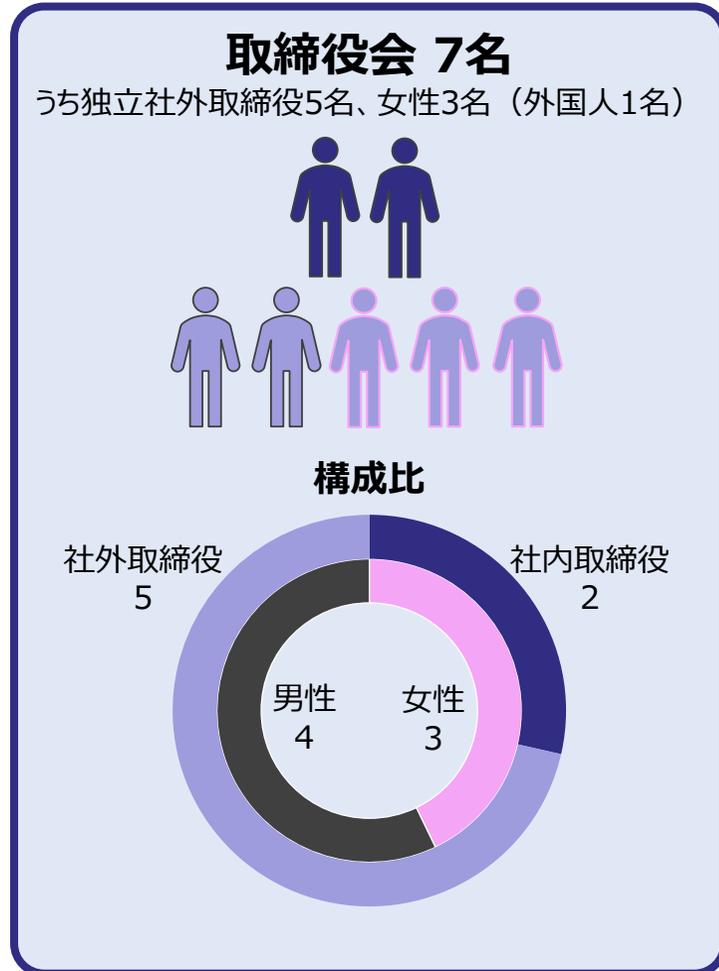
株式会社 F P G
(証券コード：7148)

金融で未来を拓く

私たちは、常にお客さまと伴走し、
金融で未来を拓く、
ファイナンシャルパートナーを目指します。

コーポレート・ガバナンス体制

- 当社取締役会は7名中5名が独立社外取締役となり、さらに7名中3名が女性取締役（内、1名は外国人）で構成され、高い独立性と多様性を確保しております
また、監査役会は3名全員が独立社外監査役となります



積極的なPR活動

- さらなる企業認知度向上のため、当社初のTVCMを2024年10月よりテレビ東京系列「WBS(ワールドビジネスサテライト)」※1において、全国※2で放映中
- さらに、2025年4月より、テレビ朝日系列「報道ステーション」※3でも、全国※2で放映を開始



F P G公式YouTubeチャンネルでも公開中



<https://youtu.be/axQwWBY2O3o>

※1 テレビ東京系列「WBS(ワールドビジネスサテライト)」放送時間：月曜日～木曜日 22:00～22:58 金曜日 23:00～23:58

※2 一部地域を除く

※3 テレビ朝日系列「報道ステーション」放送時間：月曜日～金曜日 21:54～23:10 当社CM放映日：毎週金曜日

© 2025 Financial Partners Group Co., Ltd.

オンライン取引の開始

- 2025年4月より、リースファンド事業で提供しているオペレーティング・リース案件へのオンライン取引を開始※1
- お客さまの利便性向上と手続きの迅速化により、当社の業務効率も向上



※1 2025年4月17日付 PR開示「[オンライン取引開始のお知らせ ～印鑑不要・ペーパーレスでいつでもどこでも、より利便性の高いお取引を実現～](#)」

※2 契約時間につきましては、当面の間、当社営業日の10時から17時に制限させていただきます。契約時間外の出資申込につきましては、翌営業日に申込確定およびご契約手続きに関するご案内をメールにてお送りいたします。

※3 ご利用は日本国内に限ります。また、当社所定の審査の結果によってはオンライン取引をご利用いただけない場合がございます。

※4 取引担当者様と代表者様が異なる場合は印鑑証明書および委任状の提出（要押印）が必要です。

業績サマリー

2025年9月期
上期業績

- 連結売上高が634.7億円（前年同期比 +127.7億円、+25.2%）と、上期ベースでの過去最高^{※1}を更新し、通期予想の達成に向けて順調な折り返し
 - ✓ リースファンド事業：売上高は145.3億円（前年同期比▲11.0億円、▲7.1%）、通期予想270.0億円に対する進捗率は53.8%と順調
 - ✓ 国内不動産ファンド事業：投資家の旺盛な需要が継続し、売上高は452.2億円（前年同期比+120.4億円、+36.3%）となり、上期ベースでの過去最高売上高^{※2}を大幅に更新
 - ✓ 海外不動産ファンド事業：積極的な販売を行った結果期初在庫は完売を迎え、売上高は34.8億円（前年同期比+19.9億円、+134.5%）と、上期ベースでの過去最高売上高^{※3}を更新

株主還元

- 中間配当は期初予想どおり1株当たり65円20銭を決定
- 2024年10月31日に公表した自己株式の取得は、2025年4月22日に累計782,500株の取得で完了
- 2025年4月28日付で自己株式740,000株の消却を決定

トピックス

- 2024年10月の今治営業所に続き、2025年4月1日付で盛岡営業所を新設^{※4}。今後も、地域密着型営業の強化に向けた営業拠点の増設を積極的に推進

※1 上期ベースでの過去最高売上高：2024年9月期 506.9億円

※2 国内不動産ファンド事業 上期ベースでの過去最高売上高：2024年9月期 331.8億円

※3 海外不動産ファンド事業 上期ベースでの過去最高売上高：2024年9月期 14.8 億円

※4 2025年3月24日付 PR開示 [「営業所新設に関するお知らせ」](#)

2025年9月期上期 実績と進捗率

- 連結売上高が634.7億円（前年同期比 +127.7億円、+25.2%）と、上期ベースでの過去最高※を更新し、通期予想の達成に向けて順調な折り返し

(金額：億円)

連結P/L	上期		対前年同期比		2025年9月期	
	2024年9月期	2025年9月期	増減額	増減率	通期予想	進捗率
売上高	506.9	634.7	+127.7	+25.2%	1,235.0	51.4%
売上総利益	204.8	200.9	▲3.9	▲1.9%	-	-
営業利益	156.9	151.2	▲5.6	▲3.6%	317.0	47.7%
経常利益	159.9	158.2	▲1.6	▲1.0%	317.0	49.9%
売上高経常利益率	31.6%	24.9%	-	▲6.6%	25.7%	-
親会社株主に帰属する 当期（中間）純利益	115.2	108.3	▲6.8	▲5.9%	220.0	49.3%
売上高純利益率	22.7%	17.1%	-	▲5.6%	17.8%	-
1株当たり年間配当金（円）	-	-	-	-	130.40	-
事業別売上高						
リースファンド事業	156.3	145.3	▲11.0	▲7.1%	270.0	53.8%
国内不動産ファンド事業	331.8	452.2	+120.4	+36.3%	910.0	49.7%
海外不動産ファンド事業	14.8	34.8	+19.9	+134.5%	50.0	69.7%
その他事業	3.9	2.3	▲1.5	▲40.7%	5.0	46.3%
事業別売上総利益						
リースファンド事業	139.5	121.9	▲17.6	▲12.6%	-	-
国内不動産ファンド事業	50.1	49.3	▲0.7	▲1.5%	-	-
海外不動産ファンド事業	12.1	30.7	+18.6	+153.2%	-	-
その他事業	3.0	▲1.1	▲4.1	-	-	-

※ 上期ベースでの過去最高売上高：2024年9月期 506.9億円

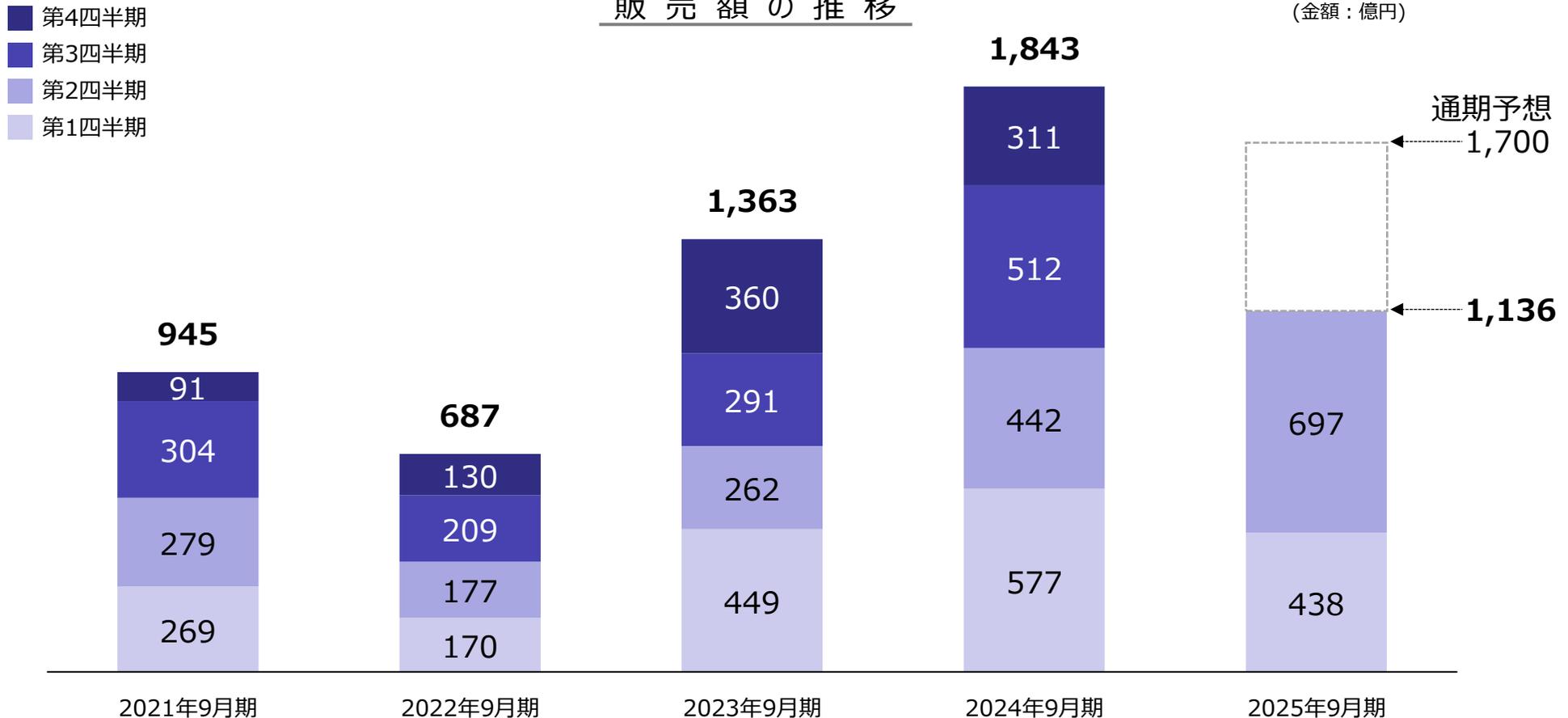
© 2025 Financial Partners Group Co., Ltd.

リースファンド事業 販売

- 積極的な販売を推進した結果、四半期ベースでの過去最高出資金販売額※を更新
- 上期ベースでの過去最高出資金販売額も、2年連続で更新

販売額の推移

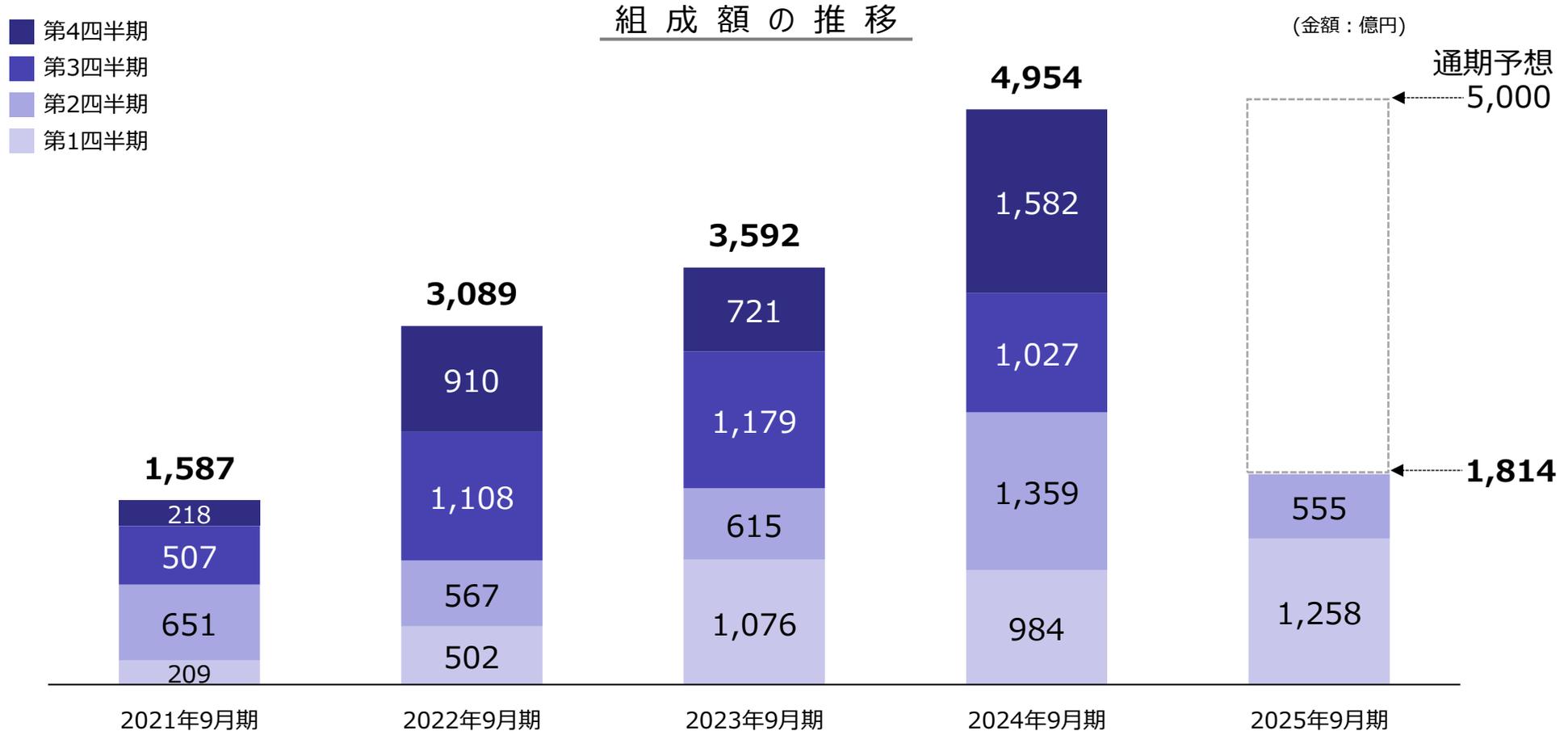
(金額：億円)



※ 四半期ベースでの過去最高出資金販売額：2024年9月期第1四半期 577億円

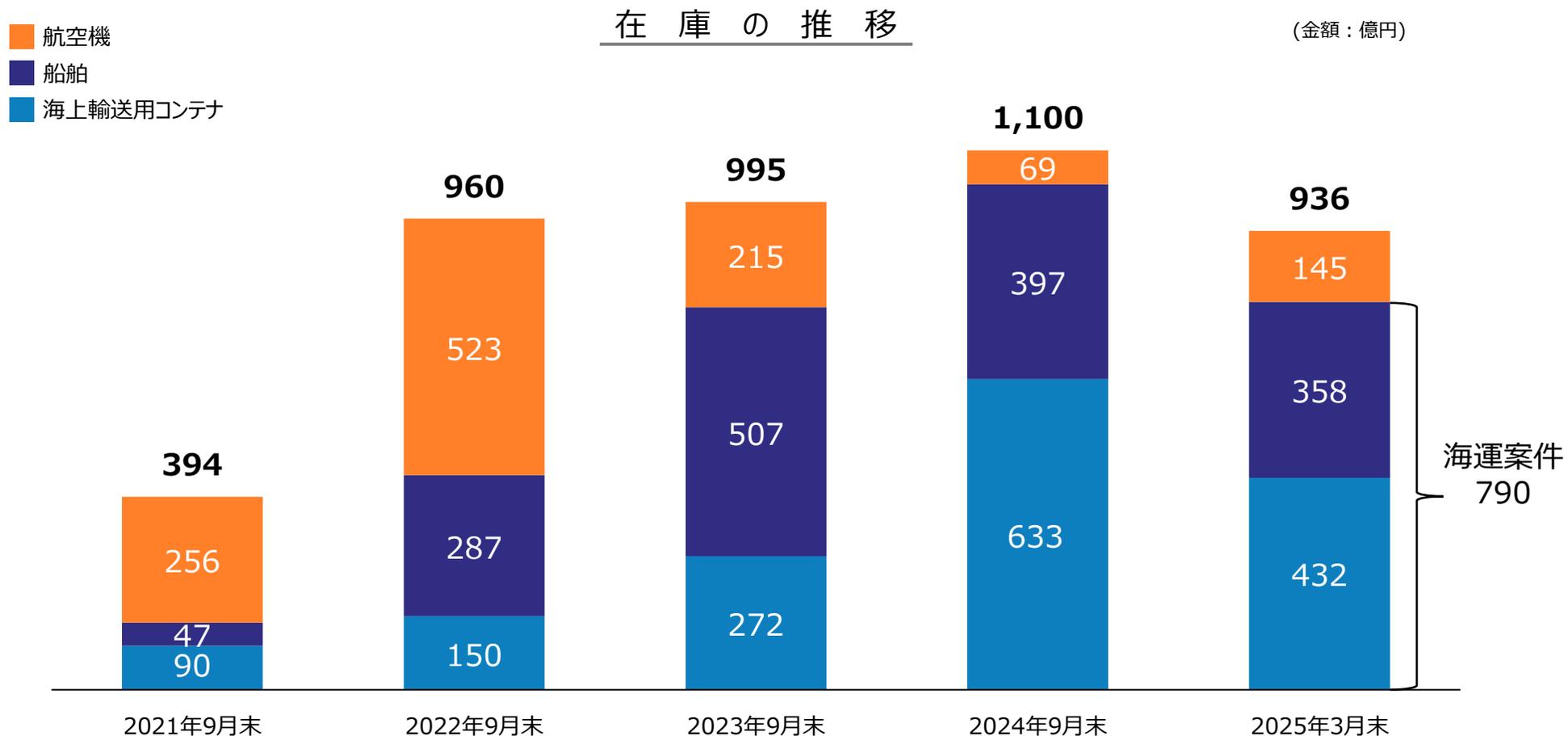
リースファンド事業 組成

- 海運案件を主体とした組成を継続し、累計組成額は4兆円を突破※
- 通期予想5,000億円の達成に向け、下期も積極的な組成を継続



※ 2025年4月16日付 PR開示 [「リースファンド事業における累計組成額4兆円突破に関するお知らせ」](#)

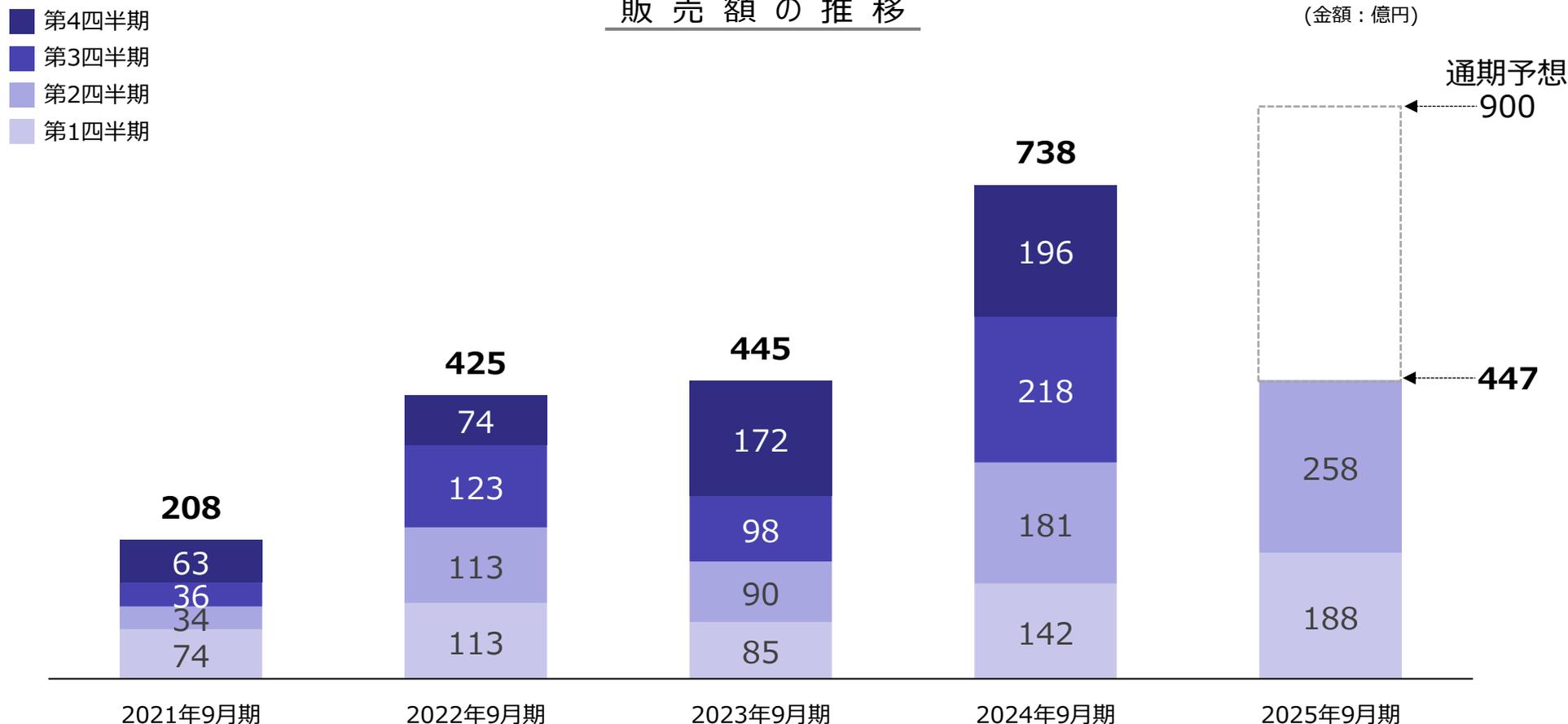
- 第3四半期以降の販売に向けた、海運案件を主体とする在庫を確保



- 投資家の旺盛な需要が継続し、四半期ベースでの過去最高販売額※を更新し、通期予想の達成に向けて好調を継続
- 上期ベースでの過去最高販売額も、2年連続で更新

販売額の推移

(金額：億円)



※ 四半期ベースでの過去最高販売額：2024年9月期 第3四半期 218億円

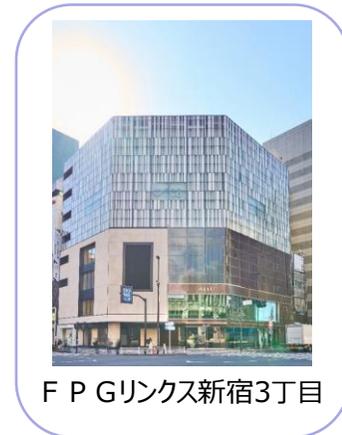
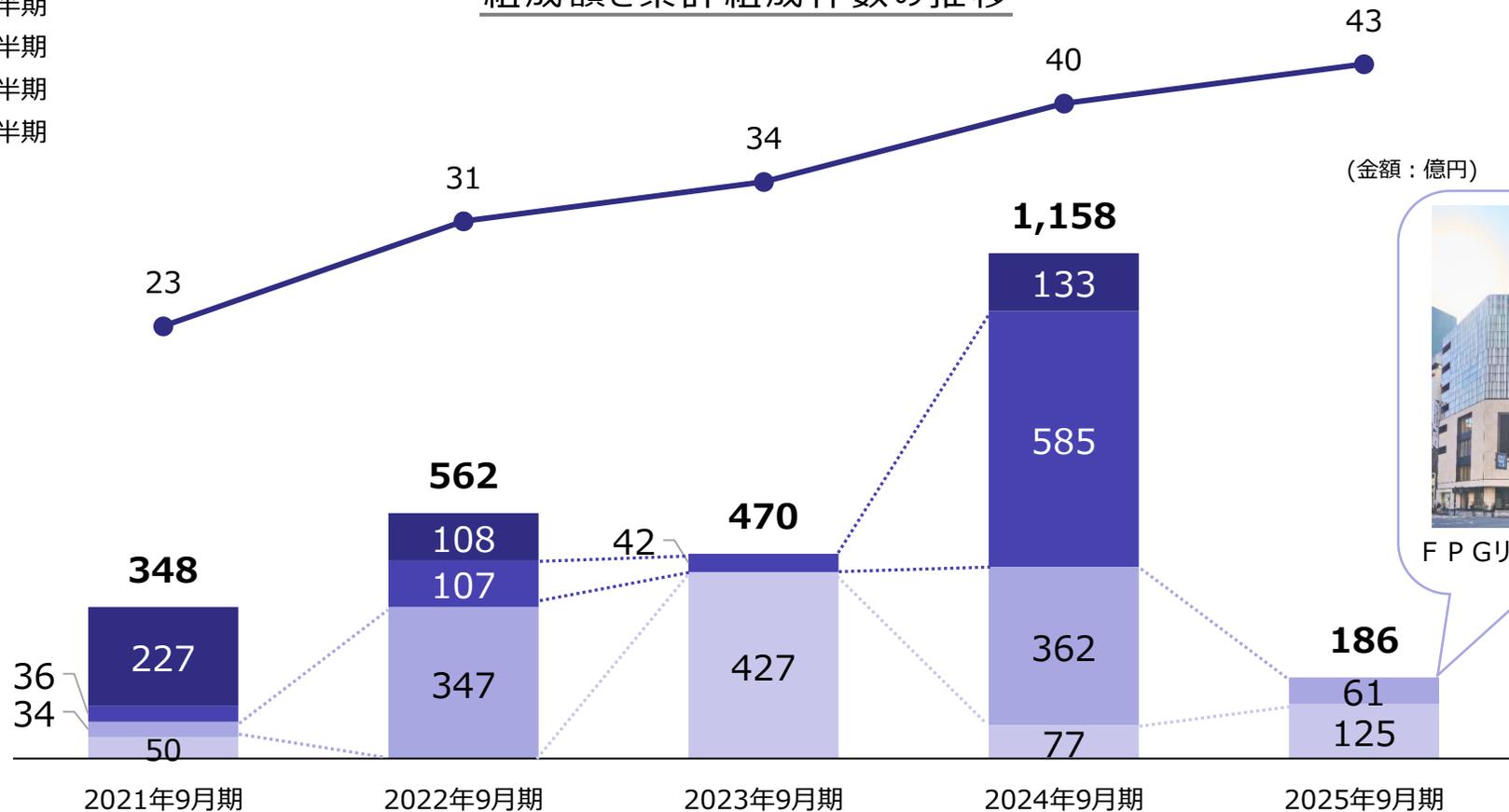
国内不動産ファンド事業 組成

- 2025年3月に新宿エリアで4案件目となる「F P Gリンクス新宿3丁目」※を組成
- 第3四半期以降も、積極的な組成を継続

● 累計組成件数 (単位: 件)

- 第4四半期
- 第3四半期
- 第2四半期
- 第1四半期

組成額と累計組成件数の推移



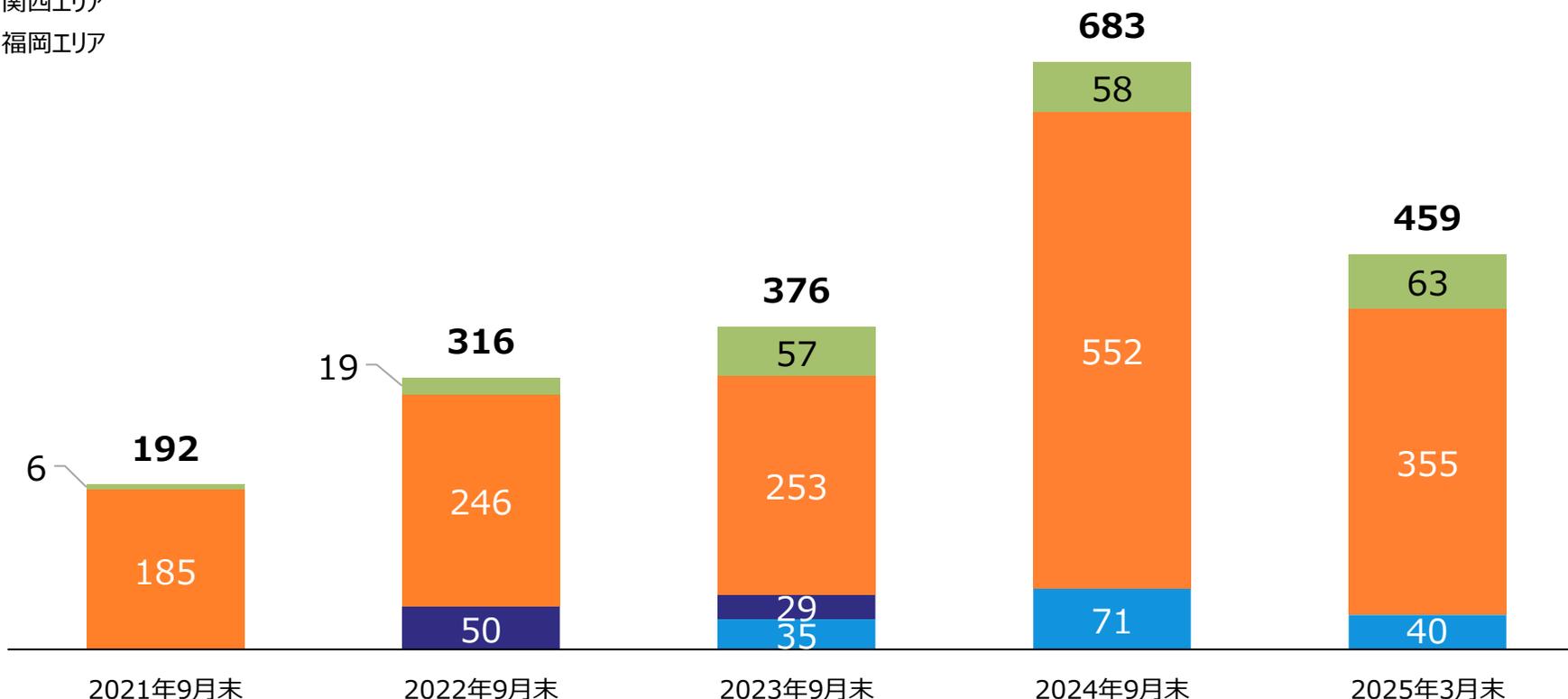
※ 2025年3月18日付 PR開示 [「組成用不動産\(Premium Asset Series\)の取得完了のお知らせ」](#)

- 第3四半期以降の販売に向けた在庫を確保
- 自社開発案件である「白金台5丁目計画」※は、2025年9月期第3四半期に竣工予定

在庫の推移

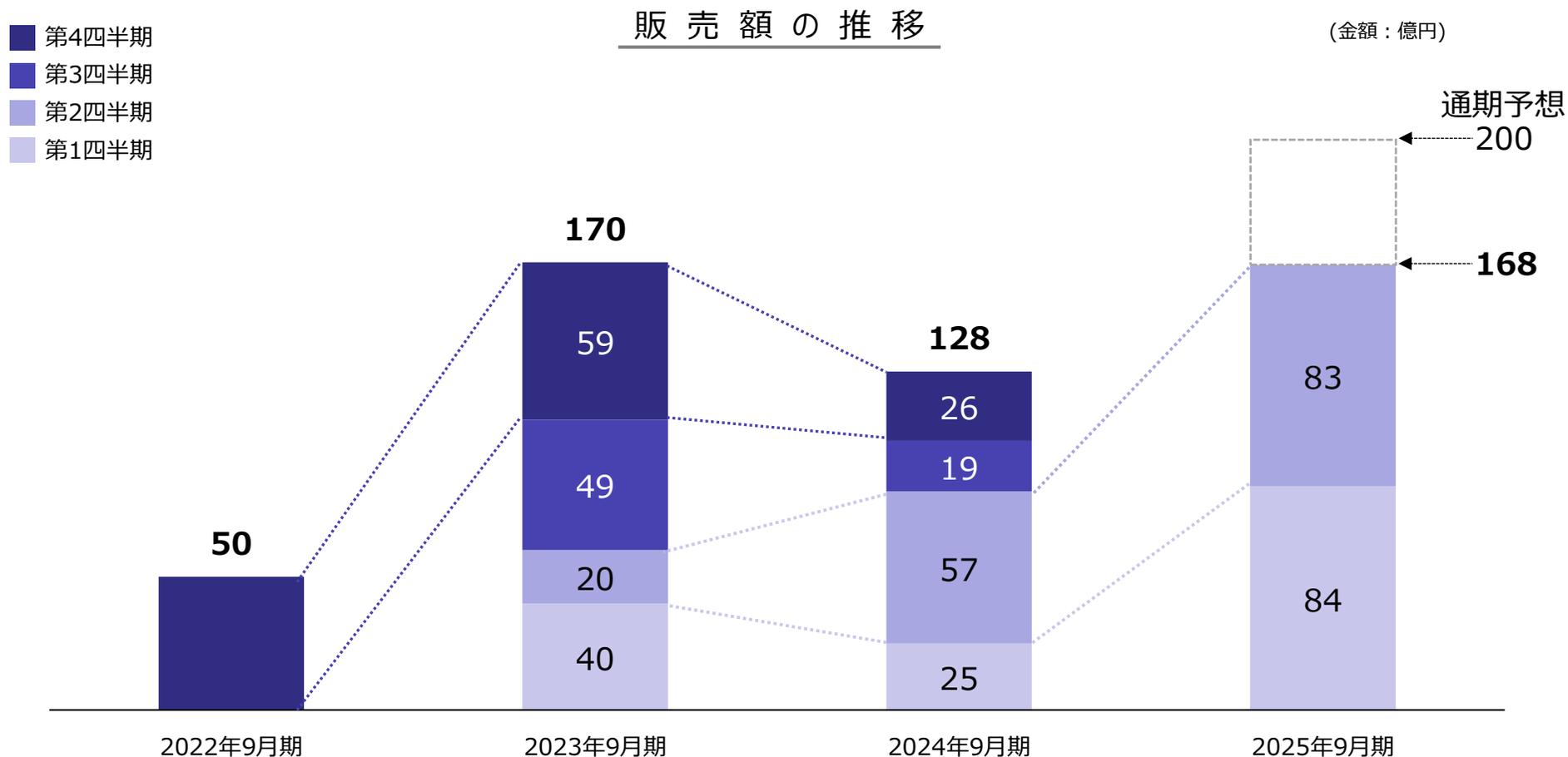
(金額：億円)

- 開発案件
- 東京エリア
- 関西エリア
- 福岡エリア



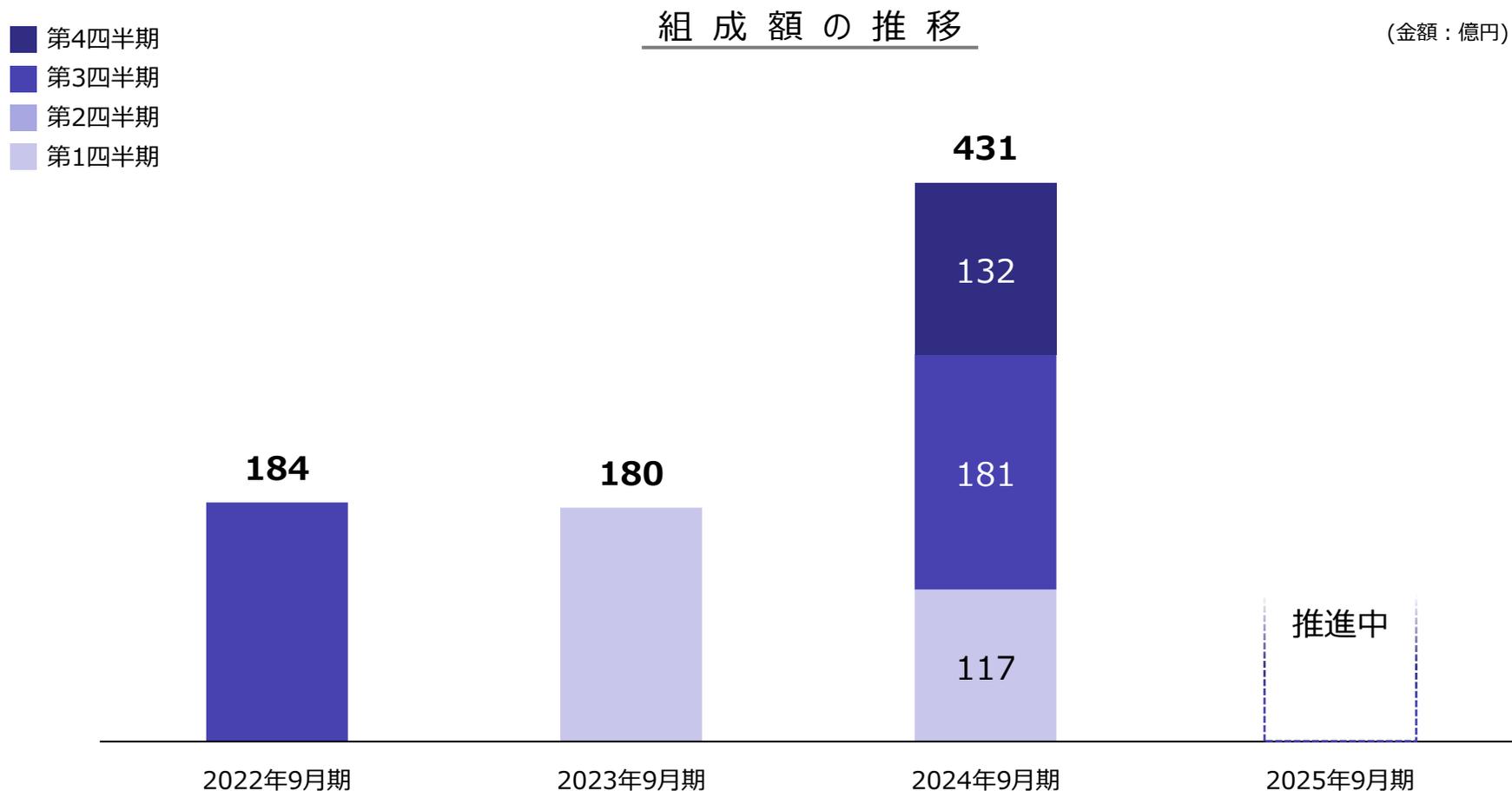
※ 2023年6月1日付 PR開示 [「開発案件用地の取得完了に関するお知らせ」](#)

■ 積極的な販売を行った結果、上期ベースでの過去最高販売額※を更新



※ 上期ベースでの過去最高販売額：2024年9月期 83億円

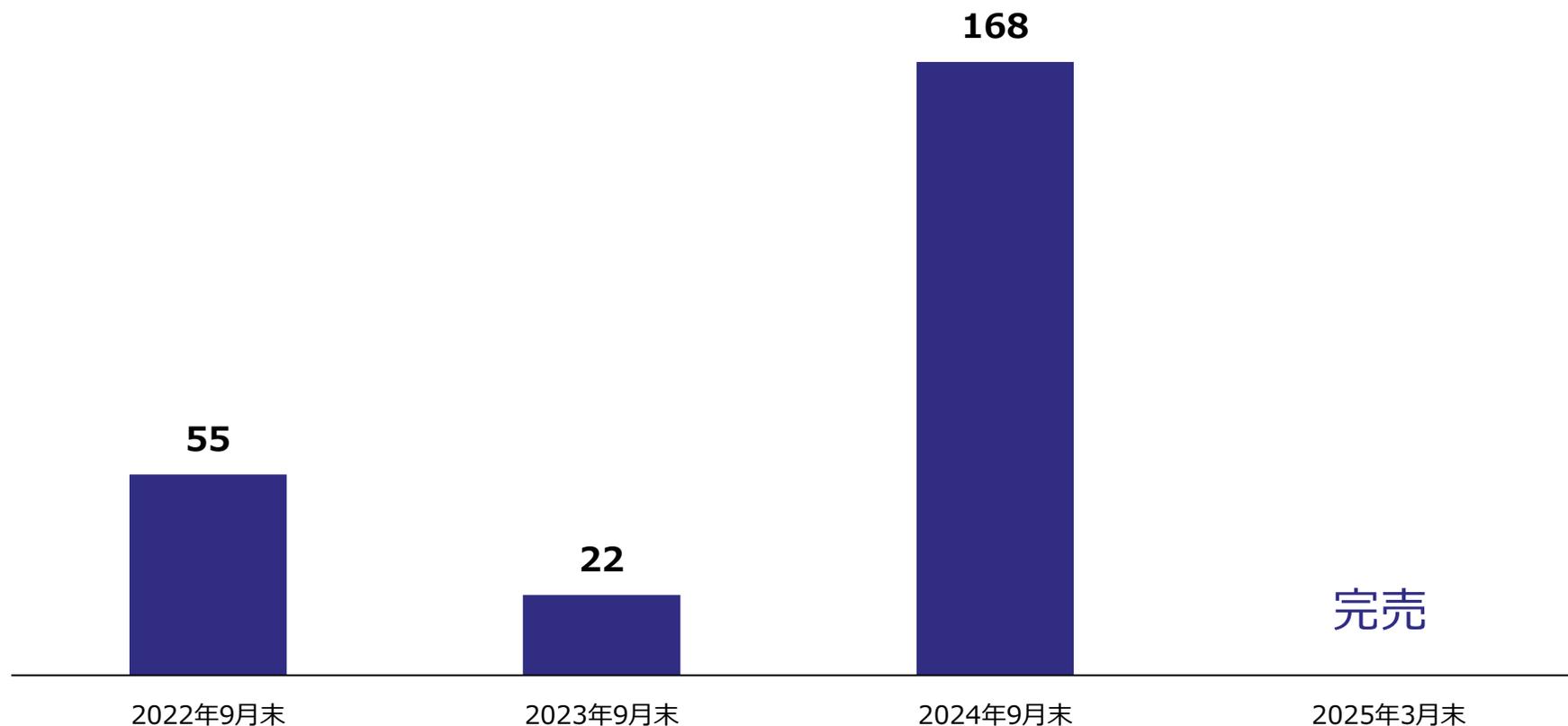
- トランプ米政権による政策の影響を注視しながら、第6号案件以降の組成に向けた取組みを推進中



- 上期に積極的な販売を推進した結果、期初在庫は完売
- 下期以降の販売に向けた在庫の確保を推進

在庫の推移

(金額：億円)



ご参考

連結損益計算書の概要

(金額：億円)

	2024年9月期 上期	2025年9月期 上期	対前年同期比		
			増減額	増減率	
売上高	506.9	634.7	+127.7	+25.2%	
① 売上原価	302.1	433.7	+131.6	+43.6%	① 売上原価 不動産取得原価、リースファンド事業 案件組成コスト、顧客紹介者への 支払手数料等を含む
売上総利益	204.8	200.9	▲3.9	▲1.9%	
販売費・一般管理費	47.9	49.7	+1.7	+3.7%	
営業利益	156.9	151.2	▲5.6	▲3.6%	
② 営業外収益	15.3	18.8	+3.4	+22.8%	② 営業外収益 一時的に立替えた出資金を投資家 に販売する際に徴収する立替利息 (受取利息として計上)、金銭の信託 運用益等を含む
③ 営業外費用	12.2	11.7	▲0.5	▲4.2%	
経常利益	159.9	158.2	▲1.6	▲1.0%	
税引前中間純利益	165.5	158.1	▲7.4	▲4.5%	③ 営業外費用 資金調達に伴う支払利息等
法人税等合計	50.0	49.6	▲0.3	▲0.7%	
親会社株主に帰属する中間純利益	115.2	108.3	▲6.8	▲5.9%	

連結貸借対照表の概要

(金額：億円)

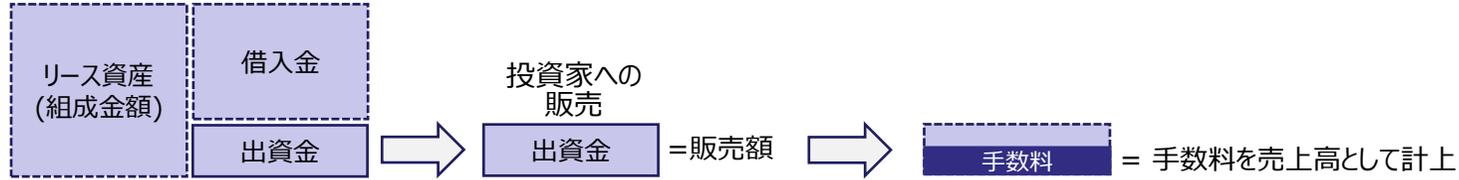
資産	2024年9月期	2025年9月期 上期末	増減額	
流動資産	2,216.7	1,623.2	▲593.4	
現金預金	174.4	147.1	▲27.2	
①商品出資金	1,247.6	887.7	▲359.9	① 商品出資金
②金銭の信託（組成用航空機）	21.0	21.7	+0.7	リースファンド事業および海外不動産ファンド事業において投資家に販売するまで当社グループが一時的に立替えている出資金
③組成用不動産	683.3	459.8	▲223.4	② 金銭の信託（組成用航空機）
販売用航空機	-	27.1	+27.1	航空機リース案件に係る信託受益権の在庫
固定資産	89.4	75.8	▲13.6	③ 組成用不動産
資産合計	2,306.1	1,699.0	▲607.1	国内不動産ファンド事業における在庫
負債・純資産	2024年9月期	2025年9月期 上期末	増減額	
流動負債	1,317.4	885.8	▲431.6	
短期借入金等	1,046.0	708.7	▲337.2	
④契約負債	169.9	93.2	▲76.7	④ 契約負債
固定負債	455.4	257.7	▲197.6	主にリースファンド事業および海外不動産ファンド事業における手数料
長期借入金等	450.2	252.6	▲197.6	
負債合計	1,772.9	1,143.6	▲629.2	
純資産合計	533.2	555.4	+22.1	
負債純資産合計	2,306.1	1,699.0	▲607.1	

本資料中の事業区分と売上高について

■ 本決算説明資料では、当社の事業を以下4つの事業区分に分けて説明しております。

リースファンド事業

航空機・船舶・コンテナを対象とした、オペレーティング・リース事業（リースファンド事業）の組成・管理および投資家への匿名組合出資持分・任意組合出資持分・信託受益権の販売を行っています。売上高は、オペレーティング・リース事業の組成におけるアレンジメント・フィー、組合出資持分を投資家に販売する際に受け取る手数料等を計上しています。なお、投資家への組合出資持分・信託受益権の販売額は売上高として計上していません。



国内不動産ファンド事業

不動産小口化商品

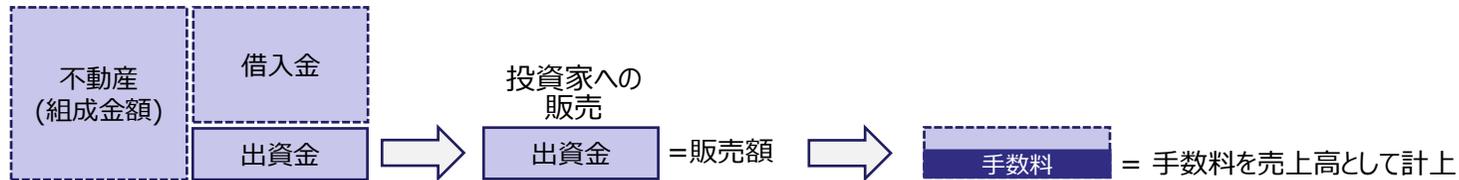
株式会社FPG信託の信託機能を活用した不動産小口化商品の組成・管理および投資家への販売を行っており、投資家への販売額等を、売上高として計上しています。



海外不動産ファンド事業

海外不動産投資商品

海外不動産を対象とした集団投資事業案件の組成・管理および投資家への任意組合出資持分の販売を行っています。売上高は、集団投資事業案件の組成におけるアレンジメント・フィー、任意組合出資持分を投資家に販売する際に受け取る手数料等が計上されます。なお、投資家への任意組合出資持分の販売額は売上高として計上されません。



その他事業

航空事業、共同保有プラットフォーム事業、M&A事業等を総称して、「その他事業」としています。

本資料に掲載されている業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいております。
実際の業績は、さまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、掲載の見通しとは異なる可能性があります。

【お問い合わせ】

株式会社 F P G

担当部署：経営企画部

TEL: (03) 5288-5691 E-mail: ir@fpg.jp URL: <https://www.fpg.jp/ir/inquiry.html>